

学年:	6年生	Stage:	5月	コード:	K6101	単位:	38.8
モジュール名	総合歯科学Ⅱ -5月			科目担当責任者	淵田 慎也		
モジュール名(英字)	Review of Dentistry II			コース名	KPS 神歯大固有科目系		
一般目標(GIO)	歯科医師として歯科医療及び保健指導を掌ることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、国民の健康な生活を確保するために必要な知識・態度を網羅的に習得する。						
ユニット:一般目標	1. 総合歯科学Ⅱ 歯科医療及び保健指導を掌ることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、国民の健康な生活を確保するものとする歯科医師として必要な知識・態度を網羅的に習得する。						

#### 教育目標

ディプロマポリシー	DP1-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシー-CP	CP1,CP2,CP3
	a / a / a	a / a / a	a / b / b		
a:学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目 b:学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c:学習成果を上げるために履修する科目					
教科書等 記号 / 書名 / 著書など / 発行所・HPアドレスなど					

#### 評価方法

出欠席							
モジュール試験(%)	0						
アクティビティ(%)	0						
	アクティビティ詳細(%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
再試験の評価方法							
フィードバックについて							
アクティブラーニング							

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
099_5/1_1限	2026/05/01	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	矯正1					
サブユニット	検査1					
授業目標	1)模型分析を説明できる。					
キーワード	平行模型、顎態模型、予測模型、基準平面、模型分析、抜歯分析、Arch length discrepancy、Head plate correction、Speeカーブの解消、					
担当	畠中 玲奈					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-5-3					
国試出題基準(令和5年)	各論 I-6-4,各論 I-6-ウ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
100_5/1_2限	2026/05/01	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	矯正2					
サブユニット	検査2					
授業目標	2)セファロ分析を説明できる。					
キーワード	セファロ分析、基準点と基準平面、ポリゴン表、距離計測、骨格的開咬、骨格的過蓋咬合、重ね合わせ					
担当	畠中 玲奈					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-5-3					
国試出題基準(令和5年)	各論 I-6-4,各論 I-6-ウ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
101_5/1_3限	2026/05/01	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	Cr-Br1					
サブユニット	CrBrにおける診査診断、治療計画と因子					
授業目標	1)病因・病態が説明できる。 2)検査について説明できる。 3)診断と治療因子について説明できる。					
キーワード	歯質欠損、歯の欠損、口腔検査、咬合検査、機能検査(咀嚼能力、下顎運動、筋機能、構音機能、嚥下機能)、模型検査、X線検査、治療因子					
担当	星 憲幸					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教科書					
コアカリ(令和4年)	D-2-5-1					
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-a,総論VI-2-7-a,総論VI-2-7-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
102_5/1_4限	2026/05/01	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	Cr-Br2					
サブユニット	クラウンブリッジの要件、歯冠補綴装置の種類と選択					
授業目標	1)クラウンブリッジの要件を説明できる。 2)歯冠補綴装置の種類を列挙し説明できる。					
キーワード	生物学的要件、機能的要件、機械的要件、審美的要件、材料学的要件、カントウア、エマーゼンスプロファイル、全部金属冠、レジン前装金属冠、陶材焼付金属冠、レジンジャケット冠、オールセラミック冠、3/4冠、4/5冠、7/8冠、ピンレッジ、プロキシマルハーフ冠、アンレー、ポストインレー、ラミネートベニア、歯冠継続歯					

担 当	星 憲幸
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教科書
コアカリ(令和4年)	D-2-5-4,D-2-5-5
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-b,総論VI-2-I-a

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
103_5/7_1限	2026/05/07	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	歯周1					
サブユニット	歯周病の基礎・治療のすすめ方、リスクファクター					
授 業 目 標	歯周病の定義と原因、治療法の概要、リスクファクターの定義と種類を説明できる					
キーワード	歯周疾患、プラーク<口腔バイオフィルム>、多因子疾患					
担 当	小牧 基浩					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
104_5/7_2限	2026/05/07	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	歯周2					
サブユニット	歯周検査、根分岐部病変の検査・分類と診断					
授 業 目 標	歯周治療に必要な検査の異議が説明できる					
キーワード	生物学的幅径、根分岐部病変					
担 当	小牧 基浩					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
105_5/7_3限	2026/05/07	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	全部床1					
サブユニット	有床義歯補綴学概論					
授 業 目 標	1)咬合平面について説明できる。 2)下顎運動について説明できる。					
キーワード	咬合平面、咬合彎曲、基準平面、下顎運動					
担 当	清水 統太					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-1,E-2-2-4					
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
106_5/7_4限	2026/05/07	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	全部床2					
サブユニット	有床義歯補綴学概論					

授業目標	1)咬合様式について説明できる。 2)義歯と力の関係について説明できる。 3)顎骨の形態変化について説明できる。
キーワード	(3大)咬合様式、義歯と力の関係(維持・支持・把持)、顎骨の形態変化
担当	清水 統太
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-1,D-5-3-2-3
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
107.5/8.1限	2026/05/08	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	部分床1					
サブユニット	部分床義歯の意義・特徴、歯の欠損様式の分類、部分床義歯の分類					
授業目標	1)部分床義歯の特徴について説明できる。 2)歯の欠損様式の分類について説明できる。 3)部分床義歯の分類について説明できる。					
キーワード	部分床義歯の意義・特徴、Kennedyの分類、Eichnerの分類、中間義歯・遊離端義歯・複合義歯、歯根膜支持型義歯・粘膜支持型義歯・歯根膜粘膜支持型義歯					
担当	濱野 奈穂					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習、4年時の配布資料などで再確認 事後:配布資料・教科書・国家試験問題で復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-1,D-5-3-2-2					
国試出題基準(令和5年)	必修8-カ-b,必修11-ケ-e,総論Ⅲ-2-イ-a,総論Ⅵ-1-ア-e,総論Ⅶ-2-ア-d,各論Ⅳ-4-ア-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
108.5/8.2限	2026/05/08	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	部分床2					
サブユニット	部分床義歯の分類、特殊な義歯					
授業目標	1)部分床義歯の分類について説明できる。 2)特殊な義歯について説明できる。					
キーワード	最終義歯・暫間義歯・即時義歯・治療用義歯・移行義歯、オーバーデンチャー・顎義歯					
担当	濱野 奈穂					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習、4年時の配布資料などで再確認 事後:配布資料・教科書・国家試験問題で復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-2,D-5-3-2-13					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-e,総論Ⅶ-2-ア-d,各論Ⅳ-4-ア-a,各論Ⅳ-7-ア,各論Ⅳ-7-ウ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
109.5/8.3限	2026/05/08	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	口腔外科3					
サブユニット	炎症③					
授業目標	炎症各論3(口腔・頭部軟組織の炎症)					
キーワード	炎症各論3(口腔・頭部軟組織の炎症)					
担当	大鶴 光信					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 事後:配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
110_5/8_4限	2026/05/08	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	口腔外科4					
サブユニット	炎症④					
授業目標	炎症各論4(肉芽腫性炎)					
キーワード	炎症各論4(肉芽腫性炎)					
担当	大鶴 光信					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 事後:配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
111_5/11_1限	2026/05/11	1	0			60
ユニット	確認試験4					
サブユニット						
授業目標						
キーワード						
担当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
112_5/11_2限	2026/05/11	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	生理7					
サブユニット	7. 血液、消化吸収、内分泌					
授業目標	①血液の機能を説明できる。 ②消化吸収について説明できる。 ③内分泌の機能を説明できる					
キーワード	消化と吸収、 酸素解離曲線、血液型、ホルモン、標的器官					
担当	高橋 聡子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-4-5,A-3-1-4-7,A-3-1-4-8,A-3-1-7-1,A-3-1-7-2					
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-e,総論Ⅱ-1-オ-a,総論Ⅱ-1-オ-b,総論Ⅱ-1-カ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
113_5/11_3限	2026/05/11	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	小児3					
サブユニット	頭蓋と顎の発育					
授業目標	1)軟骨性骨成長、縫合性骨成長、骨膜性骨成長を説明できる。 2)脳頭蓋、顔面頭蓋の成長・発育を説明できる。 3)頭蓋・顎顔面領域の形態と機能の成長・発育に伴う変化を説明できる。 4)顎関節の形態と機能の成長・発育に伴う変化を説明できる。 5)摂食・嚥下機能の発達について説明できる。 6)吸綴について説明できる。					

キーワード	脳頭蓋, 顔面頭蓋, 頭蓋冠, 頭蓋底, 軟骨結合, 縫合部の成長, 発語機能, 腹式呼吸, 胸式呼吸, 胸腹式呼吸, 頭指数, 頭部エックス線規格写真, 乳児型嚙下, 成熟型嚙下
担当	仲井 雪絵
学修範囲(事前事後学修)	事前学修範囲:教科書 p 39~56 頭部・顔面・顎の成長発育の特徴と摂食・嚙下機能の発達について理解しておくこと。 事後学修:講義内容、配布資料、教科書
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
114.5/11.4限	2026/05/11	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	小児4					
サブユニット	歯列・咬合の発育と異常					
授業目標	1)歯列・咬合の発育段階について説明できる。 2)年齢別および歯齡別の歯列・咬合の発育の特徴について説明できる。 3)歯列・咬合の発育に影響を及ぼす因子と、発育異常の原因について説明できる。					
キーワード	歯の萌出時期と萌出順序, 早期萌出, 萌出遅延, 生歯困難, 先天性歯, Riga-Fede病, 低位乳歯, 骨性癒着, 異所萌出, 萌出性嚢胞, 萌出性歯肉炎, 埋伏歯, Hellmanの歯齡, 顎間空隙, 生理的歯間空隙, 発育空隙, 霊長空隙, 二次空隙, ターミナルプレーン, リーウエイスペース, Ugly Duckling Stage, 正中離開, 上下切歯歯軸角, 歯の交換様式, 乳歯 早期喪失, 晩期残存, 歯と歯列に働く力					
担当	仲井 雪絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修範囲:教科書 p 87~114 歯列・咬合の発育変化についてよく理解しておくこと。 事後学修:講義内容、配布資料、教科書					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
115.5/12.1限	2026/05/12	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	歯内1					
サブユニット	歯内療法学必修 I、歯髄疾患					
授業目標	歯髄疾患の各種検査と検査方法が説明できる。					
キーワード	歯髄疾患の診査・診断					
担当	室町 幸一郎					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
116.5/12.2限	2026/05/12	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	歯内2					
サブユニット	歯内療法学必修 I、歯髄疾患					
授業目標	歯髄疾患の分類と処置が説明できる。					
キーワード	歯髄疾患の分類、処置					
担当	室町 幸一郎					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
117.5/12.3限	2026/05/12	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	放射線1					
サブユニット	電離放射線、単位・測定					
授業目標	1)電離放射線の種類を説明できる。 2)放射線の単位と測定法を説明できる。					
キーワード	電磁放射線、粒子放射線、照射線量、吸収線量、等価線量、実効線量、放射能、個人モニタリング、環境モニタリング					
担当	香西 雄介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	D-2-5-1					
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-a,総論VI-2-7-a,総論VI-2-7-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
118.5/12.4限	2026/05/12	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	放射線2					
サブユニット	撮影装置・器材、エックス線画像の形成					
授業目標	1)エックス線撮影装置・器材を説明できる。 2)エックス線画像の形成について説明できる。					
キーワード	エックス線撮影装置、検出器、撮影補助器材、コントラストと分解能					
担当	香西 雄介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	D-2-5-4,D-2-5-5					
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-b,総論VI-2-I-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
119.5/13.1限	2026/05/13	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	全身管理1					
サブユニット	全身徴候の定義					
授業目標	全身徴候の定義について説明できる。					
キーワード	全身徴候					
担当	杉田 武士					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
120.5/13.2限	2026/05/13	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	全身管理2					
サブユニット	全身徴候の定義					
授業目標	全身徴候の定義について説明できる。					
キーワード	全身徴候					
担当	杉田 武士					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
121.5/13.3限	2026/05/13	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	口腔外科5					
サブユニット	口腔粘膜疾患①					
授業目標	口腔粘膜疾患各論1(真菌感染症, ウイルス感染症)					
キーワード	口腔粘膜疾患各論1(真菌感染症, ウイルス感染症)					
担当	小松 紀子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
122.5/13.4限	2026/05/13	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	口腔外科6					
サブユニット	口腔粘膜疾患②					
授業目標	口腔粘膜疾患各論2(非感染性水疱性疾患)					
キーワード	口腔粘膜疾患各論2(非感染性水疱性疾患)					
担当	小松 紀子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
123.5/14.1限	2026/05/14	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	修復3					
サブユニット	検査、齶蝕、硬組織疾患					
授業目標	保存修復における検査、齶蝕、硬組織疾患の概念、処置を説明できる。					
キーワード	検査、齶蝕、非齶蝕性硬組織疾患					
担当	向井 義晴					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
124.5/14.2限	2026/05/14	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	修復4					
サブユニット	検査、齶蝕、硬組織疾患					
授業目標	保存修復における検査、齶蝕、硬組織疾患の概念、処置を説明できる。					
キーワード	検査、齶蝕、非齶蝕性硬組織疾患					
担当	向井 義晴					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
125.5/14.3限	2026/05/14	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	矯正3					
サブユニット	矯正学概論と正常咬合					
授業目標	1)正常咬合について説明できる。 2)不正咬合について説明できる。 3)不正咬合の分類について説明できる。					
キーワード	正常咬合、HellmanおよびFrieの説、正常咬合の種類、バクシネーターメカニズム、口輪筋、頬筋、翼突下顎縫線、上咽頭収縮筋、転位、傾斜、移転、捻転、低位、高位、正中離開、対称捻転、叢生、狭窄歯列弓、V字型歯列弓、鞍状歯列弓、空隙歯列弓、過蓋咬合、切端咬合、開咬、交叉咬合、缺状咬合、Angleの分類とその利点・欠点、					
担当	畠中 玲奈					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 事後:配布資料					
コアカリ(令和4年)	D-5-5-2,D-5-5-3					
国試出題基準(令和5年)	各論 I-5-7,各論 I-5-4,各論 I-5-ウ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
126.5/14.4限	2026/05/14	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	矯正4					
サブユニット	不正咬合					
授業目標	1)正常咬合について説明できる。 2)不正咬合について説明できる。 3)不正咬合の分類について説明できる。					
キーワード	脳下垂体、成長ホルモン、末端肥大症(アクロメガリー)、甲状腺、栄養障害、歯の萌出異常、早期萌出、萌出遅延(1~8)、萌出位置の異常、永久歯の喪失、口腔習癖、小帯の異常、う蝕、歯周疾患、顎関節障害、鼻咽頭疾患、外傷、口腔腫瘍、ブラキシズム、不適合修復・補綴物					
担当	畠中 玲奈					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書 事後:配布資料					
コアカリ(令和4年)	D-5-5-2,D-5-5-3					
国試出題基準(令和5年)	各論 I-5-7,各論 I-5-4,各論 I-5-ウ					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
127.5/15.1限	2026/05/15	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	放射線3					
サブユニット	口内法エックス線検査					
授業目標	1)口内法エックス線検査の種類と原理を説明できる。 2)口内法エックス線検査の特徴と適応を説明できる。					
キーワード	二等分法、平行法、咬翼法、咬合法					
担当	香西 雄介					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	D-2-5-6,D-2-5-7,E-2-5-1,E-2-5-2,E-2-5-4					
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-d,総論VI-2-I-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
128.5/15.2限	2026/05/15	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	放射線4					
サブユニット	パノラマエックス線検査					

授業目標	1)パノラマエックス線検査の原理を説明できる。 2)パノラマエックス線検査の特徴と適応を説明できる。
キーワード	パノラマエックス線検査
担当	香西 雄介
学修範囲(事前事後学修)	配布資料
コアカリ(令和4年)	D-2-5-7,E-2-5-1,E-2-5-2,E-2-5-4
国試出題基準(令和5年)	必修9-カ-d,総論VI-2-I-c

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
129_5/15_3限	2026/05/15	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	歯周3					
サブユニット	歯周基本治療					
授業目標	歯周基本治療の意義を理解し、各項目を列挙し、必要器材を説明できる					
キーワード	ブラークコントロール、SRP,暫間固定、咬合調整					
担当	小牧 基浩					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
130_5/15_4限	2026/05/15	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	歯周4					
サブユニット	歯の動揺・挺出・急激な腫脹や膿瘍形成、疼痛					
授業目標	歯周治療に伴い起こる生体の変化とその対応が説明できる					
キーワード	歯の動揺、挺出、膿瘍形成					
担当	小牧 基浩					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
131_5/18_1限	2026/05/18	1	0			
ユニット	確認試験5					
サブユニット						
授業目標						
キーワード						
担当						
学修範囲(事前事後学修)						
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
132_5/18_2限	2026/05/18	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	微生物7					

サブユニット	口腔感染症学
授業目標	1)口腔環境と口腔フローラの生態系について理解できる。 2)歯垢および歯垢形成機序について理解し、歯石および口臭と口腔細菌の関わりについて説明できる。 3)う蝕予防およびう蝕続発性疾患について説明できる。 4)歯周病原細菌の病原因子および性状について説明できる。
キーワード	口腔環境、口腔フローラ、歯垢、う蝕、う蝕原性細菌、う蝕続発性疾患、歯周病、歯周病原細菌、歯周病における宿主の免疫応答
担当	川上 絢子
学修範囲(事前事後学修)	配布資料
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
133.5/18.3限	2026/05/18	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	小児5					
サブユニット	歯の発育と異常					
授業目標	1) 歯の発生、発育および萌出、交換などの歯の発育段階を説明できる。 2) 歯の形成障害、歯の発育の異常について理解し説明できる。 3) 歯の形態の異常について理解し、説明できる。 4) 歯の構造の異常について説明できる。 5) 歯の形態と構造の異常について説明できる。 6) 歯の色調の異常について理解し説明できる。					
キーワード	歯胚の発育、歯の発育段階、先天性欠如、過剰歯、巨大歯、矮小歯、癒合歯、双生歯、歯内歯、プロスタイリッド、カラベリー結節、基底棘、中心結節、象牙質形成不全症、象牙質異質異形成症、Turner 歯、MIH、先天性ポルフィリン症、高ビリルビン血症、重症新生児黄疸、テトラサイクリン、歯のフッ素症、歯髄死					
担当	仲井 雪絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修範囲:教科書 p57~86 乳歯および永久歯の歯数、形態、構造の異常について理解しておくこと。 事後学修:講義内容、配付資料、教科書					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
134.5/18.4限	2026/05/18	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	小児6					
サブユニット	乳歯・幼若永久歯の特徴					
授業目標	1) 乳歯の名称について説明できる。 2) 乳歯の役割について説明できる。 3) 乳歯の形態的特徴について説明できる。 4) 乳歯の構造的特徴、物理・化学的特徴を説明できる。 5) 幼若永久歯の形態的特徴、物理・化学的特徴を説明する。 6) 乳歯と永久歯を比較した時の相違点を説明できる。					
キーワード	Zsigmondys system, Universal system, FDI方式、代生歯、加生歯、生理的歯根吸収、斜走隆線、歯帯、トリゴニード隆線、髓管、咬頭数、歯根数、根管数					
担当	仲井 雪絵					
学修範囲(事前事後学修)	事前学修範囲:教科書 p115-128 乳歯および幼若永久歯の形態的特徴、物理・化学的特徴について理解しておくこと。 事後学修:講義内容、配付資料、教科書					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
-------	-----	----	---	------	----	-----------

135_5/19_1限	2026/05/19	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	高齢者総論1					
サブユニット	解剖学的、生理学的な加齢変化					
授業目標	解剖学的、生理学的な加齢変化が説明できる。					
キーワード	歯・歯槽骨・口腔軟組織の加齢変化 循環器系・呼吸器系・肝腎系の加齢変化					
担当	林 恵美					
学修範囲(事前事後学修)	老年歯科医学(医歯薬出版) よくわかる高齢者歯科学(永末書店)					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
136_5/19_2限	2026/05/19	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	高齢者総論2					
サブユニット	高齢者の特徴					
授業目標	高齢者の生理的、心理的及び行動的特徴を説明できる。 高齢者に多く見られる疾患及び服用している薬物を説明できる。					
キーワード	加齢に伴う心身の変化					
担当	林 恵美					
学修範囲(事前事後学修)	老年歯科医学(医歯薬出版) よくわかる高齢者歯科学(永末書店)					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
137_5/19_3限	2026/05/19	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	障害者1					
サブユニット	先天異常・症候群					
授業目標	1)主に口腔に症状がみられる遺伝性疾患の病態・特徴について説明できる。 2)主に頭蓋・顎顔面に症状がみられる遺伝性疾患の病態・特徴について説明できる。 3)染色体異常の病態・特徴について説明できる。					
キーワード	Beckwith-Wiedemann症候群, Marfan症候群, Papillon-Lefevre症候群, 骨形成不全症, 先天性外胚葉形成不全(先天性外胚葉異形成症), 低ホスファターゼ症, Crouzon症候群, Treacher Collins症候群, 鎖骨頭蓋骨異形成症(鎖骨頭蓋異骨症), 第一第二鰓弓症候群, 軟骨無形成症, Down症候群, Turner症候群					
担当	小松 知子					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習、4年時の配布資料などで再確認 事後:配布資料・教科書・国家試験問題で復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
138_5/19_4限	2026/05/19	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	障害者2					
サブユニット	先天異常・症候群					
授業目標	1)口腔・顎顔面に異常をきたす骨系統疾患・症候群の病態・診断・治療について説明できる。					
キーワード	Gardner症候群, Marfan症候群, McCune-Albright症候群, Peutz-Jeghers症候群, Ramsay Hunt症候群(Hunt症候群), Sturge-Weber症候群, von Recklinghausen病(神経線維腫症 I 型), 基底細胞母斑症候群(母斑性基底細胞癌症候群)(Gorlin症候群), 骨形成不全症					
担当	小松 知子					

学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習、4年時の配布資料などで再確認 事後:配布資料・教科書・国家試験問題で復習
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
139.5/20.1限	2026/05/20	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	口腔外科7					
サブユニット	口腔粘膜疾患③					
授業目標	口腔粘膜疾患各論3(口腔潜在的悪性疾患)					
キーワード	口腔粘膜疾患各論3(口腔潜在的悪性疾患)					
担当	小松 紀子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
140.5/20.2限	2026/05/20	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	口腔外科8					
サブユニット	口腔粘膜疾患④					
授業目標	口腔粘膜疾患各論4(その他の粘膜疾患)					
キーワード	口腔粘膜疾患各論4(その他の粘膜疾患)					
担当	小松 紀子					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
141.5/20.3限	2026/05/20	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	Cr-Br3					
サブユニット	クラウンブリッジの要件, 歯冠補綴装置の種類と選択					
授業目標	1)クラウンブリッジの要件を説明できる。 2)歯冠補綴装置の種類を列挙し説明できる。					
キーワード	全部金属冠, レジン前装金属冠, 陶材焼付金属冠, レジンジャケット冠, オールセラミック冠, 3/4冠, 4/5冠, 7/8冠, ピンレッジ, プロキシマルハーフ冠, アンレー, ポストインレー, ラミネートベニア, 歯冠継続歯					
担当	星 憲幸					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教科書					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
142.5/20.4限	2026/05/20	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	Cr-Br4					
サブユニット	ブリッジの種類, 構成, 設計					

授業目標	1)ブリッジの構成要素を説明できる。 2)ブリッジの種類を説明できる。 3)ブリッジの設計を説明できる。
キーワード	支台装置, ポンティック, 連結部, 固定性ブリッジ, 半固定性ブリッジ, 可撤性ブリッジ, 中間ブリッジ, 遊離端ブリッジ, ブリッジの抵抗
担当	星 憲幸
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教科書
コアカリ(令和4年)	
国試出題基準(令和5年)	

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
143.5/21_1限	2026/05/21	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	全部床3					
サブユニット	全部床義歯の構成要素と安定(維持・支持)、解剖学的ランドマーク					
授業目標	1)全部床義歯の構成要素と安定を説明できる。 2)解剖学的ランドマークを説明できる。					
キーワード	全部床義歯の構成要素、全部床義歯の安定(維持・支持)、解剖学的ランドマーク					
担当	清水 統太					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
144.5/21_2限	2026/05/21	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	全部床4					
サブユニット	印象法の種類、粘膜調整					
授業目標	1)印象法の種類を説明できる。 2)粘膜調整を説明できる。					
キーワード	印象採得(概形・精密、無圧・加圧・選択的加圧、咬合圧・咬座、ダイナミック印象)、粘膜調整					
担当	清水 統太					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
145.5/21_3限	2026/05/21	3	0	講義	34番教室	60
ユニット	歯内3					
サブユニット	歯内療法学必修Ⅱ、根尖性歯周組織疾患					
授業目標	根尖性歯周組織疾患の診査、診断が説明できる。					
キーワード	根尖性歯周組織疾患の診査、診断					
担当	室町 幸一郎					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
146.5/21.4限	2026/05/21	4	0	講義	34番教室	60
ユニット	歯内4					
サブユニット	歯内療法学必修Ⅱ、根尖性歯周組織疾患					
授業目標	根尖性歯周組織疾患の分類、処置法が説明できる					
キーワード	根尖性歯周組織疾患の分類、処置法					
担当	室町 幸一郎					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習 事後:配布資料で復習					
コアカリ(令和4年)						
国試出題基準(令和5年)						

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
147.5/22.1限	2026/05/22	1	0	講義	34番教室	60
ユニット	部分床3					
サブユニット	支台装置、クラスプ					
授業目標	1)部分床義歯の構成要素を説明できる。 2)支台装置の種類を説明できる。 3)クラスプが具備する能力を説明できる。 4)クラスプの分類・種類を説明できる。					
キーワード	部分床義歯の構成要素、直接・間接・補助支台装置、クラスプが具備する能力、鑄造鉤・ワイヤー鉤、環状鉤・パークラスプ、クラスプの種類					
担当	濱野 奈穂					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習、4年時の配布資料などで再確認 事後:配布資料・教科書・国家試験問題で復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-3,D-5-3-2-9					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-e,総論Ⅷ-6-ウ-d,総論Ⅷ-6-ウ-b,総論Ⅶ-2-ア-d,各論Ⅳ-4-ア-a,各論Ⅳ-4-ア-b,各論Ⅳ-4-ウ-d					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
148.5/22.2限	2026/05/22	2	0	講義	34番教室	60
ユニット	部分床4					
サブユニット	クラスプ、義歯の回転運動と支台歯間線					
授業目標	1)クラスプの分類・種類を説明できる。 2)義歯の回転運動と支台歯間線を説明できる。					
キーワード	クラスプの種類、義歯の回転運動、支台歯間線					
担当	濱野 奈穂					
学修範囲(事前事後学修)	事前:教科書で予習、4年時の配布資料などで再確認 事後:配布資料・教科書・国家試験問題で復習					
コアカリ(令和4年)	D-5-3-2-3,D-5-3-2-9					
国試出題基準(令和5年)	必修11-ケ-e,総論Ⅶ-2-ア-d,各論Ⅳ-4-ア-a,各論Ⅳ-4-ア-b,各論Ⅳ-4-ウ-d					